

嵐山町立玉ノ岡中学校

日程: 2020年12月10日(木)
 時間: 授業 5時間目(13:15~14:05)
 協議 14:15~14:45

会場: 授業 当該クラス教室
 協議 校長室

対象: 2年B組 31名

講師: 安原輝彦先生
 埼玉大学教育学部 教育実践総合センター
 教職大学院 教授

【本時のねらい】

広がる世界の交通・通信網や活発化する国際貿易を理解する。

●学習課題

「海上輸送貨物と航空輸送貨物の資料からどんなことがわかるだろうか？」

<下記項目ごとにグループワーク>

- * 輸送経費
- * 輸送時間
- * 貿易量
- * 貿易額
- * 必要な設備・その他

中学校地理的分野 学習指導案

「グローバル化が進む世界」

過程	○学習課題・活動 ・学習内容	◎資料 ◆指導上の留意点
導入 8分	<p>○嵐山町に住む皆さんが日常生活で、世界と結びついてるなーと思うときってどんな時ですか？(例えばコンビニに買い物に行くと、世界と結びついているなー、と思いませんか?)</p> <p>○「世界をつなぐ海上輸送」DVDを見てどんなことを考えましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本での毎日の暮らしに必要な商品やエネルギー資源は、原材料を海外からの輸入に頼っている。 ・貿易ができなかったら日本人の生活はかなり苦しいものになる。 ・海上輸送がこれほど日本の暮らしを支えているとは知らなかった。 	<p>◎資料 ◆指導上の留意点</p> <p>◆身近な生活感を引き出す</p> <p>◎DVD「世界をつなぐ海上輸送」(第1章)</p> <p>◆海上輸送についての興味関心を高める。海洋国家に暮らす意識を持たせる</p>
展開 25分	<p>○日本の貿易の現状(相手国や取扱品目)を確認しよう。</p> <p>○海洋国家である我が国の貿易での物流の特色について</p> <p>海上輸送貨物と航空輸送貨物の資料(貿易総額、貿易総量トンキロなど)からどんなことわかるか話し合いワークシートにまとめよう(ワークシート2)</p> <p>ア) 貿易総額について</p> <p>イ) 貿易総量について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空輸送貨物は貿易総量に比較して貿易総額が多い。 ・海上輸送貨物は資源や機械、食料など重量やかさ張る貨物だ。 ・貿易構造(貿易品目の推移から)の変化が進んでいる。 <p>ウ) 海上輸送と航空輸送のメリットとデメリットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上輸送の品目とコスト、航空輸送の品目とコストから考える <p>○グローバル化が進む世界では、人の往来や貨物・物流以外で、世界と結びついている分野にはどんなものがあるだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外からのテレビ中継でニュースやスポーツがすぐ伝わる。 ・ネットショッピングで父は海外からよく商品を買っている。 ・姉はスカイプで毎晩留学した友達とおしゃべりしている。 	<p>◎輸出入における日本の海上輸送と航空輸送貨物統計[1-1-1]他</p> <p>◎日本の各工業地域の生産物と生産額[1-1-6]</p> <p>◎産業を支える港[1-1-7]心</p> <p>◎輸出入の船舶貨物品目別統計[1-1-8]</p> <p>◎日本の港湾地図[1-1-3]</p> <p>◎日本の空港地図[1-1-4]</p> <p>◎日本からの主な世界航空路[1-1-5]</p> <p>◆暮らしの視点から考えさせたい</p> <p>◎インターネットの利用者数及び人口普及率の推移[1-1-9]</p> <p>◎ネットショッピングの利用世帯割合と1世帯当たりの支出総額の推移[1-1-10]</p> <p>◎留学生統計</p>
まとめ 12分	<p>○もしも世界の国々が貿易をやめて、鎖国状態になったら、日本で暮らす私たちの暮らしはどうなると考えますか？(ワークシート3)</p> <p>○本時の学習から海洋国家日本の嵐山町で暮らすわたしたちはどんな学習(学び)をしていくことが大切だと考えますか。(ワークシート4)</p>	<p>◆自分事として考えるきっかけとなる発問を心がける</p>

嵐山町立玉ノ岡中学校



↑ 導入

↓ グループワーク



↑ 事後協議

↓ グループワーク後の発表



嵐山町立玉ノ岡中学校

【生徒の感想 ①】

4.この時間の学習キーワード、キークエッションを参考にして、本時の学習から海洋国家日本の嵐山町で暮らすわたしたちはどんな学習(学び)をしていくことが大切だと考えますか。あなたの考えたこと気づいたことを書いてください。

(疑問点 質問事項 もっと学びたい点 自分たちの生活に影響している事柄を考えて)

キーワード 日本の主な輸出品 日本の主な輸入品 海上輸送の特色 航空輸送の特色

日本や世界の情報通信網の整備 情報設備の地域間格差 世界貿易機関

キークエッション 「もしも世界の国々が貿易をやめて、鎖国状態になったら、日本で暮らす私たちの暮らしはどうなると考えますか？」

- ◎ 輸入しないと何もできない、つくれなくなることを考えると自分たちの生活
- ◎ をさせている輸入は大切なんだなと思いました。

- ◎ 日本の主な輸出品、輸入品を知ること
- ◎ 海上輸送と航空輸送の特色を知ること

- ◎ 日本の主な輸出品や輸入品を知る。
- ◎ 海上輸送などの特色を知る

嵐山町立玉ノ岡中学校

【生徒の感想 ②】

- ◎ 輸入や輸出のほとんどが海なので、海についてよく学ぼうと思いました。
- ◎ 海上輸送の特色や航空輸送の特色についてもっと知りたいなと思いました。
- ◎ 日本の主な輸出品や輸入品についてよくわかりました。
- ◎ 嵐山には大型のスーパーやコンビニがいくつかあるけど、私たちはそれらの店から店側が買った外国からの輸入品を買って生活しているので、それらが無くなってしまうと困るのは私たちがたのめが海を渡って運んできてくれる方々に感謝することが大切だと思いました。
- ◎ 日本が世界にたおている物資や逆に輸出しているものについて。
- ◎ 海上輸送の特色や航空輸送のメリット、デメリット、経済、デメリットを改善する方法について。
- ◎ どういうふうしたら世界中での貿易摩擦がおきないようにするかについて。
- ◎ 世界中に溢れている情報について。
- ◎ 日本はほとんどの物を輸入にたよっていること。
- ◎ 輸入は9割以上が海上輸送だということ。
- ◎ 世界が鎖国してしまったら、食料などが不足してしまう。
- ◎ エネルギー源や食料を輸入し、自動車などを輸出している。